

平成25年 3月 8日

## お知らせ

資料提供先：鳥取県政記者クラブ  
鳥取市政記者クラブ

# 千代川想定浸水深表示板を配布

～3月11日に千代川流域の水災害に対するソフト対策を実施します～

鳥取河川国道事務所では、千代川の河川改修事業を進めてきましたが、一方で、近年頻発する集中豪雨等により、全国各地で大規模な洪水被害が発生しており、千代川流域においても洪水による危険性は依然として大きい状況です。

今回、鳥取河川国道事務所では、3月11日に向けて、**千代川流域の水災害に対するソフト対策**を実施します。

気候変動にともなう防災・減災を考える会では、富桑地区・明徳地区・大正地区を対象に地域防災マップの作成、防災訓練の実施、防災学習会等のソフト施策を実施しました。その内、水災害時の避難方法の確立のとして「まるごとまちごとハザードマップ」が有効な手段であるため、3地区の自治会等に対して**千代川想定浸水深表示板**を配布します。この表示板を地域の方々が自ら決められた場所に設置していただき、日頃から洪水への意識を高めるとともに、洪水時には避難の目安の一つとして活用していただきます。

また、災害発生時等における情報伝達として、行徳水位観測所に赤色回転灯を設置しました。**3月11日より千代川行徳地点の水位がはん濫注意水位まで到達すると、回転灯が点灯するようになります。**

**当曰は、14:00に大正地区の自主防災会長数名により回転灯の点灯確認を行った後、運用を開始します。**

表示板配布日：平成25年3月11日（月）  
富桑公民館 10:00～  
明徳公民館 11:00～  
大正公民館 13:00～

※鳥取河川国道事務所から自治会等に配布後、各公民館で表示板の設置を実施します。

### 問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所  
TEL : 0857-22-8435(代) FAX : 0857-29-8548

副所長（河川） 犬山 正  
いぬやま ただし

【担当】 河川管理課長 石原 淳男  
いしはら あつお

防災課長 福村 誠  
ふくむら まこと

鳥取河川国道事務所ホームページアドレス  
<http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

※気候変動に伴う防災・減災を考える会（千代川流域圏会議分科会）

設立 平成22年7月26日

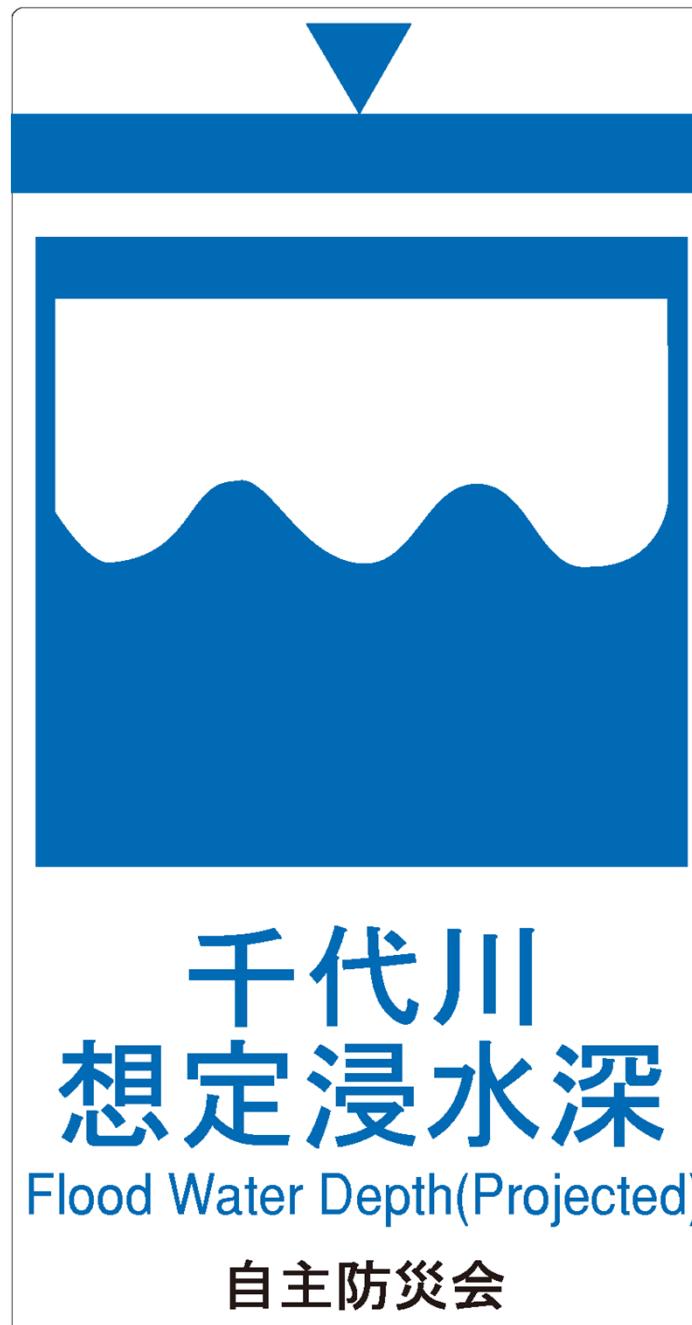
委員長 鳥取大学大学院工学研究科 檜谷教授

千代川沿川住民の水災害における自主防災意識(自助・共助)の向上を図り、官民一体となって「犠牲者ゼロ」に向けた取組を推進していく。

平成22年度より3年間計8回の分科会を開催し検討を進めたほか、富桑、大正、明徳地区を実践のモデル地区とし支援を行った。

分科会の主な取組（防災講演会・防災フォーラム、地域防災マップ作成支援、コンビニ・道の駅を活用した情報伝達基地、まるごとまちごとハザードマップの設置支援等）

## 1. 千代川想定浸水深表示板



アルミ複合版  
縦 590mm  
横 300mm

# 1. 千代川想定浸水深表示板(富桑地区設置予定箇所)

場所	地盤からの 想定浸水深 (単位 : m)	階層	洪水時の 利用可否
西品治団地集会所	2.85	1階	浸水
田島集会所	1.10	2階	利用可能
西品治会館（集会所）	1.33	2階	利用可能
西品治7区地区会館（集会所）	1.56	1階	浸水
新茶屋公民館（集会所）	1.82	1階	浸水
西品治6区地区会館（集会所）	2.35	1階	浸水
元品治地区会館（集会所）	2.59	2階	利用可能
元品治公民館（集会所）	1.84	2階	利用可能
千代八千代老人憩の家（集会所）	1.58	1階	浸水
鳥取市西人権福祉センター（避難所）	1.13	2階	利用可能
憩の家行徳苑（避難所）	0.79	1階	浸水
西品治児童館（避難所）	1.59	1階	浸水
富桑地区体育館（避難所）	2.19	1階	浸水
富桑小学校（避難所）	1.23	3階	利用可能
富桑地区公民館（避難所）	1.09	2階	利用可能

## 2. 災害時の特別な情報伝達

水位の上昇を一般に周知するため、行徳水位観測所に回転灯を設置。  
氾濫注意水位で回転灯が点灯！

